

# 体外受精&ステップアップセミナーのご案内

色々な情報を得て頂き、ステップアップの適切な時期を逃さないように治療計画をご夫婦で立てて頂くためのセミナーです。なかなか妊娠しなくて困っていらっしゃる方、人工授精に取り組んでいらっしゃる「あと何回くらい人工授精をしたら妊娠できるの?」と思っいらっしゃる方、35歳以上の方は、できるだけ早めに情報を得ておいてくださいね。

10月14日(土) 15:30~

扇町ARTレディースクリニック 5階メインフロアにて開催

受講料無料 お電話での申込みは

06-6311-2511(代表)

Webからの申込みは

<http://www.olc.ne.jp/contact/>

扇町ARTレディースクリニックの体外受精では、受精卵にストレスを与えずにより良い状態で培養をするためにタイムラプスインキュベーターを全症例に適応させて頂いている他、通常の体外受精・顕微授精では200-400倍の倍率で精子を選別するところを1,000倍に拡大して精子を選別できるような顕微鏡を使用してIMSI(イムジー)を行っています。

また、精子と卵子が出会い受精が成立しても、着床前に受精卵が自分を包んでいる殻を破って孵化できないために着床できない場合があります。そのような症例に対して当院では安全性の高いレーザーを導入して受精卵の孵化を助け妊娠に近づけるよう治療しています。

【高倍率の顕微鏡で精子を選別するようにしています】



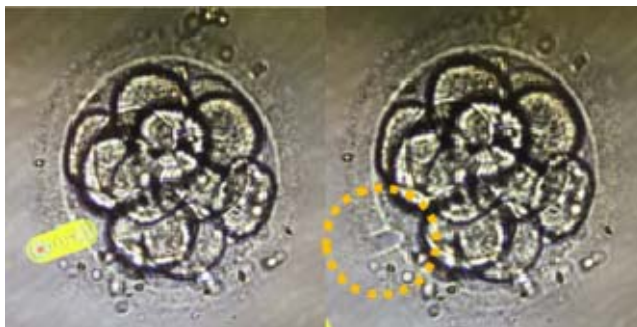
← 通常200~400倍で観察する場合の精子の大きさ

1,000倍で観察した場合で見える精子の大きさ →

※頭部中央に空胞がみられます。  
大きな空胞があると、精子の質が悪いと考えられています。



【レーザーによる孵化補助(レーザーハッチング)の例】



レーザーで殻に切れ目を入れてあげると、中の細胞が外に飛び出し(孵化)やすくなり、着床しやすくなります。

細胞を包んでいる殻は、年齢と共に固くなったり、分厚くなったりしますので、受精をしてもうまく孵化できておらず妊娠に至らない場合があります。